

令和6年12月3日

法人企業統計調査

(令和6年7-9月期)

【近畿管内：資本金10億円以上の法人の調査結果】(金融業、保険業を除く)

— 売上高は2期連続の増収、経常利益は3期連続の減益、
設備投資(ソフトウェアを含む)は9期ぶりの減少 —

1. 売上高(全産業)	:	増収(前年同期比)	5.9%
(製造業)	:	増収(〃)	2.5%
(非製造業)	:	増収(〃)	8.5%

○ 売上高は22兆5,666億円で、前年同期(21兆3,084億円)を1兆2,582億円上回り、対前年同期比(以下、同じ。)は、5.9%増となった。

内訳をみると、製造業は9兆5,842億円で、前年同期(9兆3,476億円)を2,366億円上回り、2.5%増となった。また、非製造業は12兆9,824億円で、前年同期(11兆9,608億円)を1兆216億円上回り、8.5%増となった。

2. 経常利益(全産業)	:	減益(前年同期比)	▲25.6%
(製造業)	:	減益(〃)	▲35.3%
(非製造業)	:	減益(〃)	▲15.6%

○ 経常利益は1兆4,911億円で、前年同期(2兆53億円)を5,142億円下回り、25.6%減となった。

内訳をみると、製造業は6,607億円で、前年同期(1兆214億円)を3,607億円下回り、35.3%減となった。また、非製造業は8,304億円で、前年同期(9,839億円)を1,535億円下回り、15.6%減となった。

3. 設備投資(全産業)	:	減少(前年同期比)	▲2.9%
(製造業)	:	増加(〃)	0.3%
(非製造業)	:	減少(〃)	▲5.6%

○ 設備投資(ソフトウェアを含む)は9,655億円で、前年同期(9,945億円)を290億円下回り、2.9%減となった。

内訳をみると、製造業は4,501億円で、前年同期(4,487億円)を14億円上回り、0.3%増となった。また、非製造業は5,154億円で、前年同期(5,458億円)を304億円下回り、5.6%減となった。

【近畿管内：資本金1億円以上の金融業、保険業の調査結果】

○ 経常利益は4,348億円で、前年同期(3,875億円)を473億円上回り、12.2%増となった。
設備投資(ソフトウェアを含む)は864億円で、前年同期(700億円)を164億円上回り、23.4%増となった。

(注) 法人企業統計調査は、基幹統計として「法人企業統計調査規則」(昭和45年大蔵省令第48号)に基づいて行うもので、我が国における法人の企業活動の実態を明らかにすることを目的としています。

本資料は、我が国の資本金1,000万円以上の法人の仮決算計数を取りまとめた四半期別法人企業統計調査のうち、近畿財務局管内(近畿2府4県)に本店を有する法人について、次の区分により集計した原数値です。なお、計数は単位未満を四捨五入しています。

① 資本金10億円以上の法人(金融業、保険業を除く)：調査対象法人712社のうち集計法人691社。

② 資本金1億円以上の金融業、保険業：調査対象法人178社のうち集計法人165社。